

〈証券コード 9994〉

World Liquor System



第48期 中間ビジネスレポート

■ 2017年4月1日～2017年9月30日

株式会社 やまや

平素は格別のご高配を賜り 厚く御礼申し上げます



代表取締役 会長 山内 英房



代表取締役 社長 山内 英靖

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第48期中間期(平成30年3月期第2四半期)事業概況をご報告申し上げます。

相次ぐ天災と不順な天候により酒類嗜好品の需要減退が顕著となった前年に比べ、地政学的リスクを伴う不安定な国内経済情勢や、改正酒税法の施行にともなう新取引基準の適用など、当社の事業環境にとっては強い逆風が吹く本中間期でありましたが、株主のみなさまのご理解・ご支援に支えられ、前年同期を大きく上回る増収増益を達成することができました。まことにありがとうございました。

これからも、経営理念に掲げる「三方善」を常に心に刻み、酒販事業・外食事業を司るグループ全社一丸となって、株主のみなさまのご期待に添えるよう、考働(こうどう)してまいります。

引き続き、当社連結事業への変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

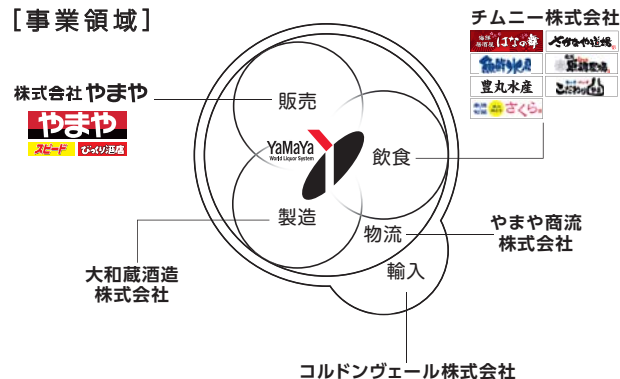
平成29年11月
代表取締役会長 山内 英房
代表取締役社長 山内 英靖

〔経営理念〕

株式会社やまやは「流通、販売の合理化を実践し、消費生活を豊かにすることで地域社会に貢献する。」というやまやグループ経営理念、そして、三方善(さんぼうよし)の考えを基にしたやまやグループ行動規範を実践しています。三方善とは、「売り手善し、買い手善し、世間善し」すなわち、一方、自分。二方、相手方。そして第三方、社会一般。の三方が、それぞれに善い状態に保つことを言います。

株式会社やまやは、お客様、お取引様、我々の主体性の三方を衡平(こうへい)に考え、経営理念実現のため、日々、この三方善の信条を以って考働(こうどう)してまいります。

〔事業領域〕



■ 酒販事業ビジネスピックアップ

改正酒税法の施行に伴う「新取引基準」の適用により、一部国内商品の店頭売価値上を余儀なくされましたが、ワールドリカーシステムによる独自調達商品の価格据置や拡販対策等が奏功し、大幅な仮需反動には至りませんでした。「楽市ポイント」からNTTドコモ「dポイント」への交換を促進し、本年6月に、関西地方で展開してまいりました「酒の楽市」全21店舗を「酒のやまや」に屋号変更することができました。

また、不採算店舗の閉店を順調に進めるとともに、新規出店に加え既存店活性化の改装がその効果を発

揮したこともあり、本中間期の酒販事業は増益を達成いたしました。

本中間期末の酒販事業総店舗数は326店舗となりました。



「dポイント×やまや」
コラボカード



楽市から改装した「歌島橋店」

■ 外食事業ビジネスピックアップ

「飲食業の6次産業化」は引続き力を入れて取り組んでいます。また、嗜好性の極めて高いシャンパン・ワインを専門に扱うパーレストランの展開にもチャレンジしています。さらに、居酒屋業態としては初めて「dポイント」が「たまるつかえる」ようになりました。本年7月より、関西地域を地盤に居酒屋チェーンを展開するマルシェ株式会社との資本業務提携を開始しました。一方で、自衛隊基地内のコントラクト事業店舗の売上伸び悩みなど、地政学的リスクが顕在化しました。

本中間期末の外食事業総店舗数は、745店舗（直営336店舗、フランチャイズ287店舗、コントラクト91店舗、グループ店舗31店舗）となりました。



居酒屋業態では初となるdポイントライブ



ワイン専門パーレストラン
「東京ぶどう酒店(馬喰町)」

■ CSR・EHSへの取り組み

事業活動を通じて、また事業活動の枠を超えて「社会的責任を果たすこと」そして「より豊かな世の中の実現と、持続的な発展をめざすこと」という想いに基づいて、やまやグループではさまざまな活動を行っています。地球環境にやさしい持続型資源循環社会の実現に向けた環境保全に努め、地域社会に貢献するリサイクル活動や、社会の一員として地域社会に密着した災害募金活動や地域植樹活動に積極的に参加するとともに、地域密着型のプロスポーツ球団や市民マラソン大会への協賛支援の

みならず、スペシャルオリンピックス日本・宮城のパートナーシップなどを通じて、穏やかで心豊かな社会の実現に貢献してまいります。



海をきれいにする会(酒販)



植樹活動

■ 店舗ネットワーク 酒販事業／外食事業

グループ総店舗数
1,071店舗※

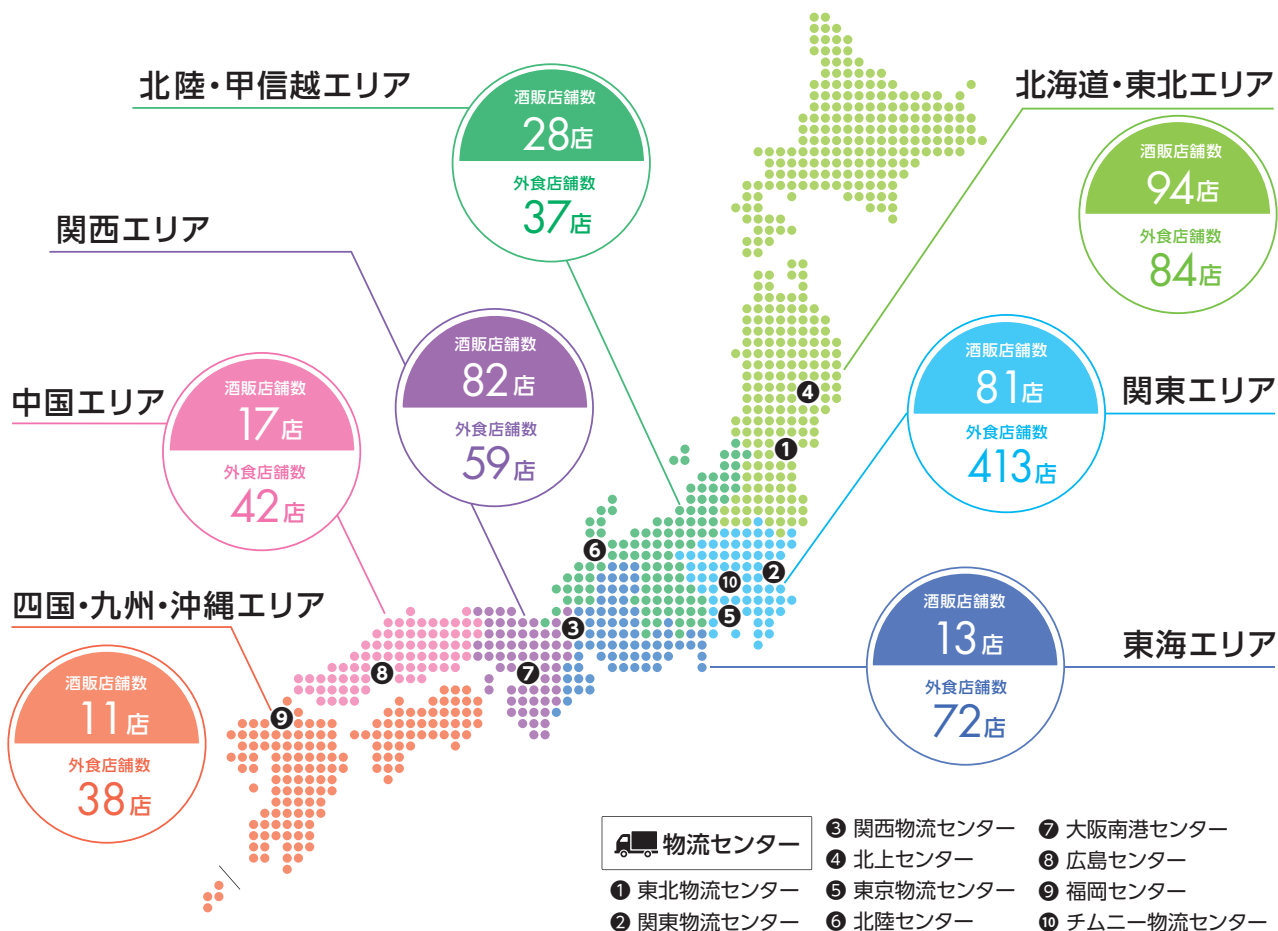


326店舗※
酒販事業免税販売 59店舗 ※ TAX*FREE DS / ダイソー併設 35店舗



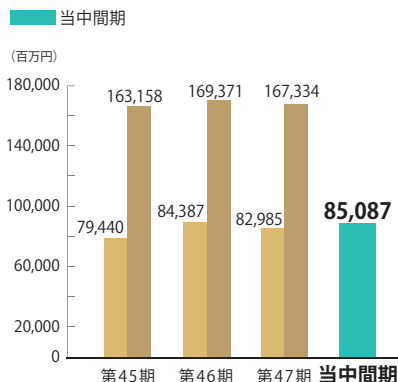
745店舗※
11の華、どがや道場、さくら、豊丸水産、魚鮮水産、東海物産、とくわい

※2017年11月末現在

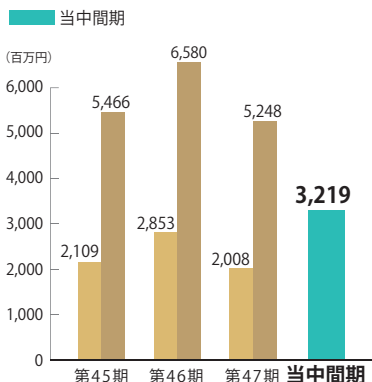


連結財務ハイライト

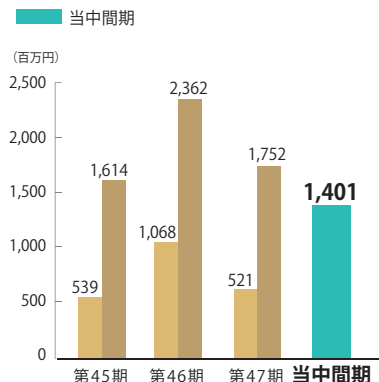
連結売上高



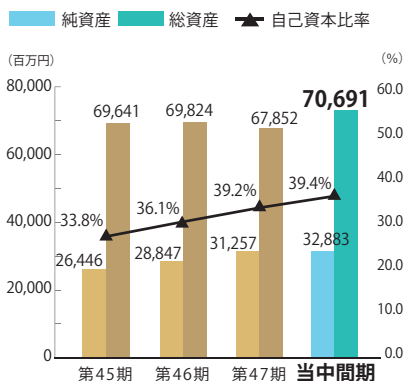
連結経常利益



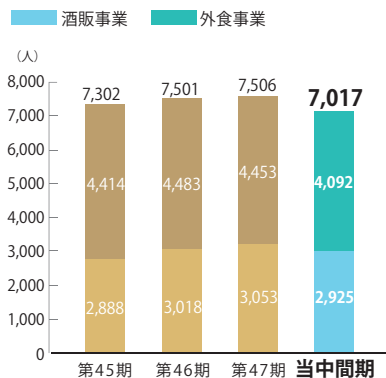
親会社株主に帰属する当期純利益



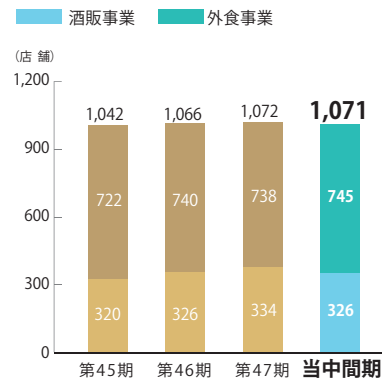
連結資産の状況



従業員数の推移



店舗数の推移



※2017年9月30日現在

※2017年9月30日現在

会社概要 (2017年9月30日現在)

会社名	株式会社やまや
英文社名	YAMAYA CORPORATION
本社所在地	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡三丁目4番1号
設立年月日	1970年11月26日
資本金	32億4,733万円
従業員	(酒販)2,925名 (外食)4,092名 (計)7,017名
主要な事業内容	酒類・食品類の輸入及び小売・卸売 通信販売、外食事業
ホームページ	http://www.yamaya.jp
主要連結子会社	やまや商流株式会社、大和蔵酒造株式会社 やまや関西株式会社、やまや北陸株式会社 チムニー株式会社
上場取引所	東京証券取引所 第1部 (証券コード9994)

役員	代表取締役会長	山内 英房	
	取締役副会長	山内 一枝	
	代表取締役社長	山内 英靖	
	取締役	佐藤 浩也	
	取締役	大竹 聡	
	社外取締役	横尾 博	
	社外取締役	山岸 洋	
	常勤監査役	早坂 克昭	
	社外監査役	鈴木 一樹	
	社外監査役	黒澤 徳治	
執行役員	代表取締役社長執行役員	山内 英靖	
	取締役専務執行役員	佐藤 浩也	営業部長
	取締役執行役員	大竹 聡	商品部長
	常務執行役員	三浦 千春	総務部長
	執行役員	大崎 裕二	情報システム部長
	執行役員	山内 仁	人事部長
	執行役員	田原口裕基	経理部長

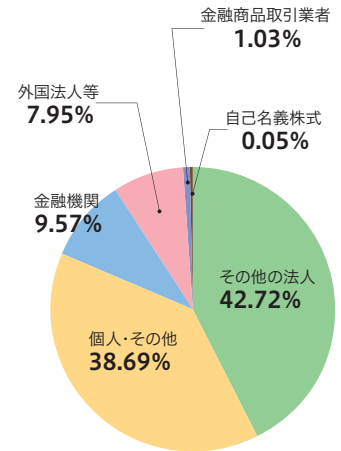
[株式の状況] ※自己株式は5,485株です。

発行可能株式総数	35,000,000株
発行済株式総数	10,847,870株
株主数	3,006人

[大株主 (上位10名)] ※持株比率は自己株式(5,485株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
■ 山内コンサルタント株式会社	2,476,000	22.82
■ 山内英靖	2,169,640	20.00
■ イオン株式会社	2,072,730	19.10
■ 山内浩晶	325,260	2.99
■ 株式会社七十七銀行	220,000	2.02
■ 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	213,800	1.97
■ 山内英房	197,960	1.82
■ 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	147,300	1.35
■ RBS ISB A/C LUX NON RESIDENT/DOMESTICRATE-UCITS CLIENTS ACCOUNT	112,800	1.03
■ 山内一枝	85,800	0.79

[所有者別株主分布状況]



株式メモ

- 事業年度: 毎年4月1日から翌年3月31日まで ● 定時株主総会: 毎年6月開催
- 基準日: 定時株主総会 (毎年3月31日)、期末配当金 (毎年3月31日)、中間配当金 (毎年9月30日) そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日。
- 株主名簿管理人 / 特別口座 / 口座管理機関: 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先: 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 (電話0120-232-711 / 通話料無料)
- ホームページ: <http://www.yamaya.jp> ● 上場取引所: 東京証券取引所 第1部 (証券コード9994)
- 公告: 電子公告により行います。<http://www.yamaya.jp/pages/ir/koukoku/index.html>
やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。